

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 4 巻第 31 号

第 31 週 (7 月 26 日 ~ 8 月 1 日)

発行年月日:平成16年(2004年) 8月 6日

発行 行 :滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症 (1 類 ~ 5 類)

感染症類型	疾患名	報告数 (31週)	累積報告数		平成15年報告数	
			滋賀 (31週)	全国 (31週)	滋賀	全国 ^(*)
1 類 感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2 類 感染症	細菌性赤痢	0	6	270	7	459
	腸チフス	0	1	35	0	60
3 類 感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2	10	1668	8	2635
4 類 感染症	E型肝炎 ^(*)	0	1	19		
	オウム病	0	1	30	1	44
	ツツガムシ病	0	0	96	2	380
	マラリア	0	1	34	0	77
	レジオネラ症	0	0	75	1	143
5 類 感染症	アメーバ赤痢	0	6	342	3	504
	ウイルス性肝炎	0	1	166	3	634
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	93	3	115
	ジアルジア症	0	1	48	0	99
	後天性免疫不全症候群	0	4	649	8	949
	梅毒	0	2	283	2	493
	破傷風	1	2	55	1	69
	急性脳炎	0	0	39	0	98

*1:平成15年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

*2: " 感染症法の改正前のためE型肝炎のみの集計はされていません。

2) 定点把握の対象となる5類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
咽頭結膜熱	1.45	4.86	1.83	0.25	0.40	0	0	0	
A群溶連菌咽頭炎	0.18	0	0	0.50	0.40	0	0.40	0	
感染性胃腸炎	1.52	5.57	1.33	0	0	0.75	0	0	
水痘	0.36	0.14	0.50	0.50	0	0.50	0.80	0	
手足口病	0.73	1.57	0.83	0.25	0.80	0	0	1.50	
伝染性紅斑	0.06	0	0.33	0	0	0	0	0	
突発性発しん	0.73	1.00	0.83	0.50	0.40	1.00	0	2.00	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	2.03	4.14	2.50	0.50	1.40	0.25	0.60	5.00	
麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	0.48	0.29	0.17	0.75	0.20	0.50	1.40	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.14	0	0	1.00	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0.86	1.00	0	1.00	0	0	4.00	0	
マイコプラズマ肺炎	0.14	0	0	0	0	0	1.00	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

3) 今週のトピックス

腸管出血性大腸菌感染症の発生は増加 感染症発生動向調査における病原体情報(滋賀県)

定点把握の対象となる5類感染症の発生状況は、先週(7月19日～7月25日)の報告数と比較するとほぼ同数で大きな変化はみられませんが、咽頭結膜熱は先週に引き続き減少しています。また、手足口病、流行性耳下腺炎等の発生は先週より増加しています(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフを参照)。

咽頭結膜熱については、第19～29週(5/3～7/18)まで連続して増加傾向を示していた定点当たり患者数は先週に引き続き減少し1.45となっています。しかし、**大津**および**草津**保健所管内の定点当たり患者数は、それぞれ4.86、1.83と多くなっています。

手足口病については、先週の定点当たり患者数より増加し、**大津**および**今津**保健所管内においてやや多くなっています。また、今年の同時期(第1～31週)の発生状況と比較すると少なくなっています。

ヘルパンギーナについては、先週の定点当たり患者数よりやや減少し2.03となっていますが、**大津**および**今津**保健所管内の定点当たり患者数は4.14、5.00と多くなっています。

定点当たり患者数:

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、一週間を単位として一つの定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。
例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。

* 疾患により定点数は異なります。

感染症発生動向調査における病原体情報(検体採取月:平成16年4～6月)

疾患名	材料	検体採取数			分離されたウイルス型
		4月	5月	6月	
ヘルパンギーナ	咽頭ぬぐい液	3	3	3	コクサッキーウイルス A 4型
			1		コクサッキーウイルス A 4型 およびアデノウイルス 3型
手足口病	咽頭ぬぐい液			1	コクサッキーウイルス A 4型
	糞便			1	コクサッキーウイルス A 4型 およびアデノウイルス 2型
咽頭結膜熱	咽頭ぬぐい液		1		アデノウイルス 2型
				1	アデノウイルス 3型

全国の病原体検出情報においても、ヘルパンギーナ患者からはコクサッキーウイルスA4型の分離が多く報告されています。
また、咽頭結膜熱患者からは、アデノウイルス3型およびアデノウイルス2型の分離報告が多くなっています。

滋賀県における腸管出血性大腸菌感染症の発生状況(無症状病原体保有者を含む)

- 平成11年1月～平成16年8月1日 -

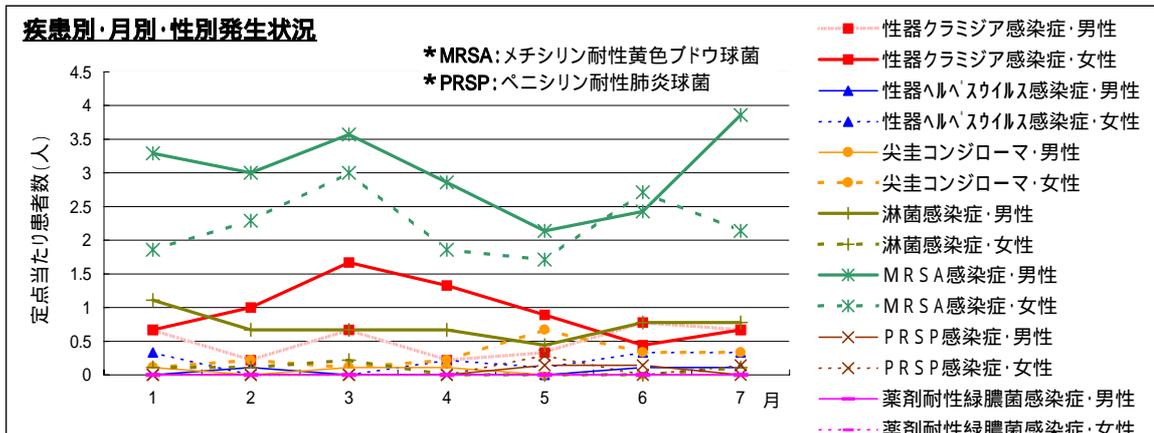
	H11	H12	H13	H14	H15	H16
腸管出血性大腸菌感染症(患者)	23	32	32	11	5	7
"(無症状病原体保有者)	9	14	12	3	3	3
合計	32	46	44	14	8	10

(単位:人)

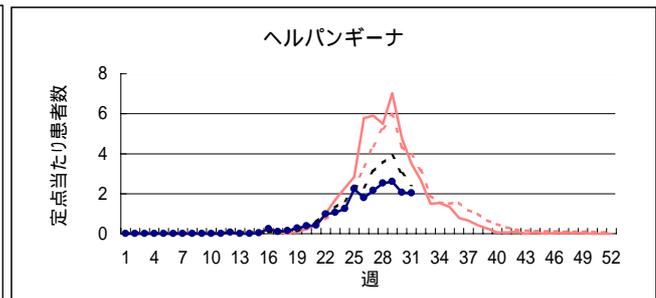
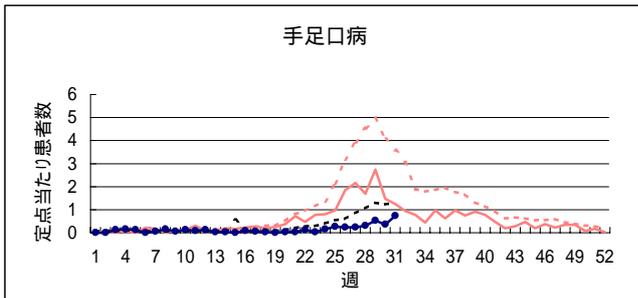
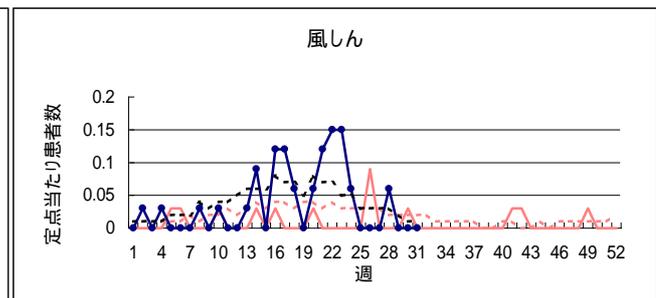
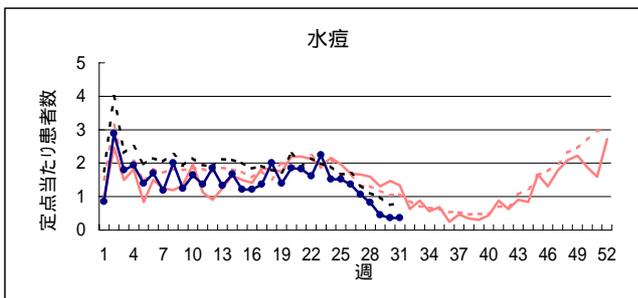
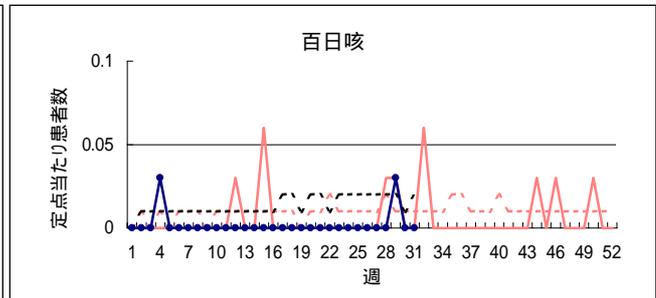
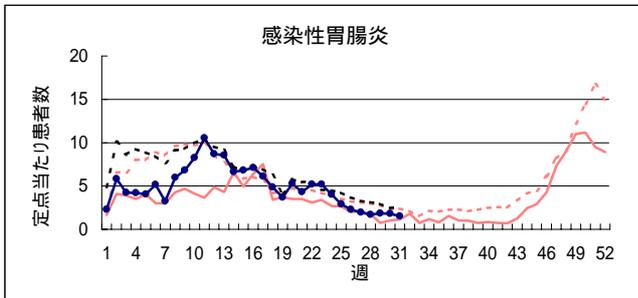
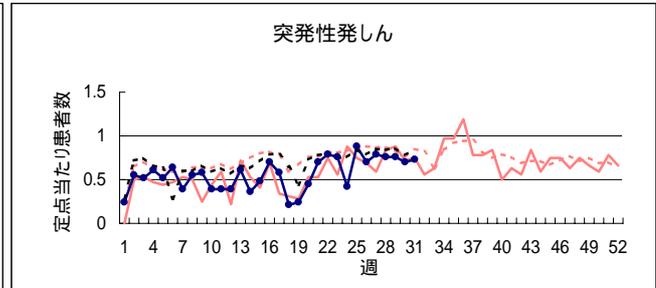
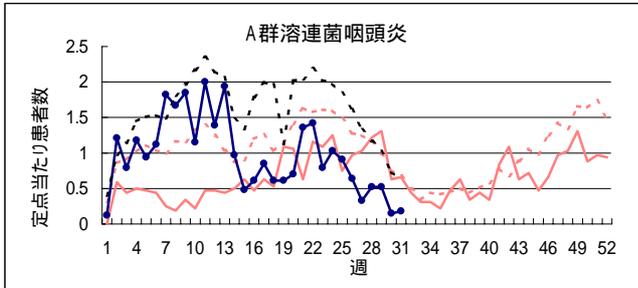
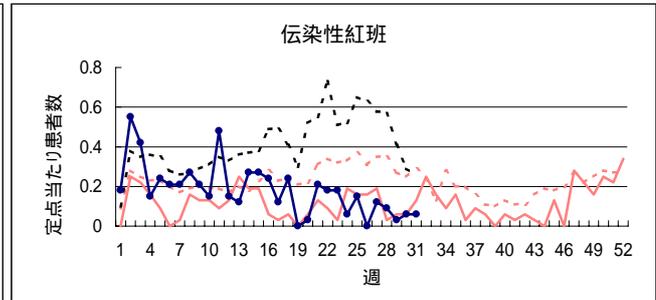
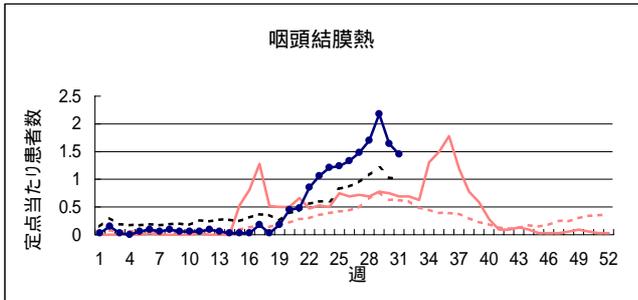
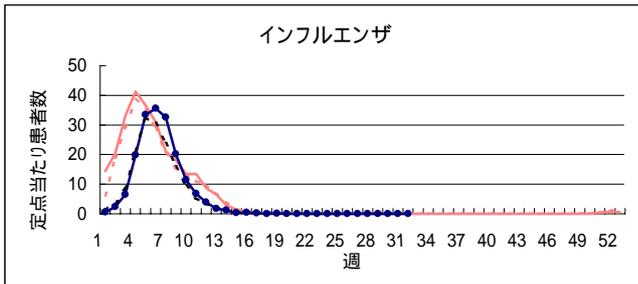
4) 性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(平成16年1月～7月)

性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況を先月と比較すると、性器クラミジア感染症、淋菌感染症およびMRSA感染症の定点当たり患者数は増加しています。また、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマおよびPRSP感染症は横ばいとなっており、薬剤耐性緑膿菌感染症の報告はありませんでした(詳細については、性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況のグラフ参照)。

各疾患の月別・性別発生状況は下記のグラフのとおりです。

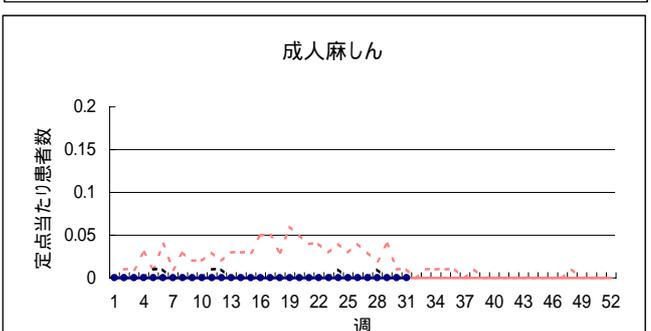
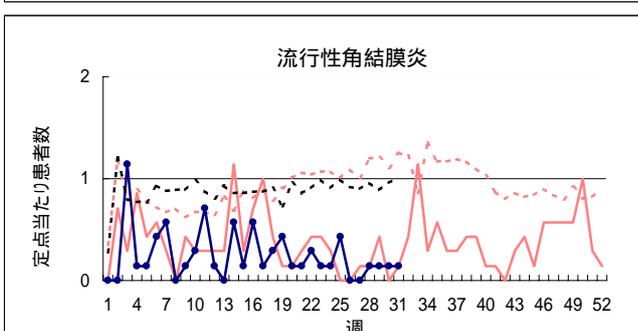
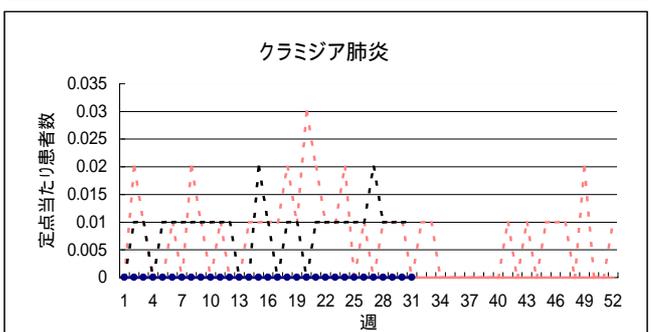
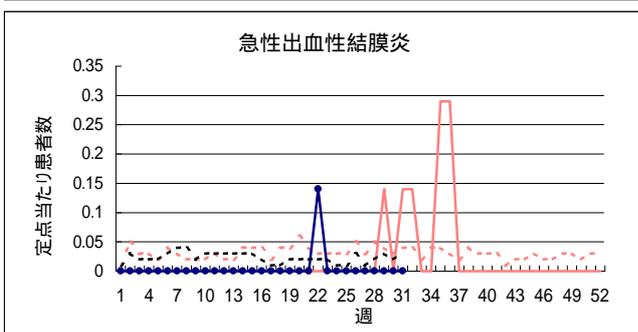
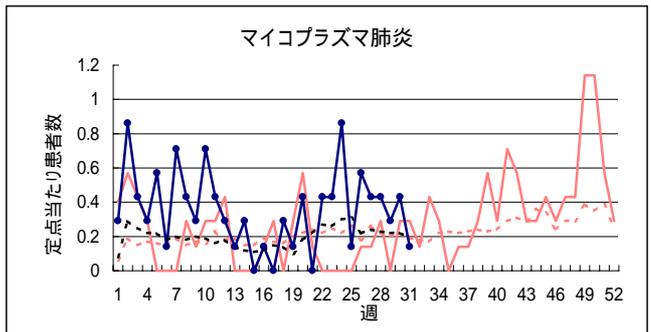
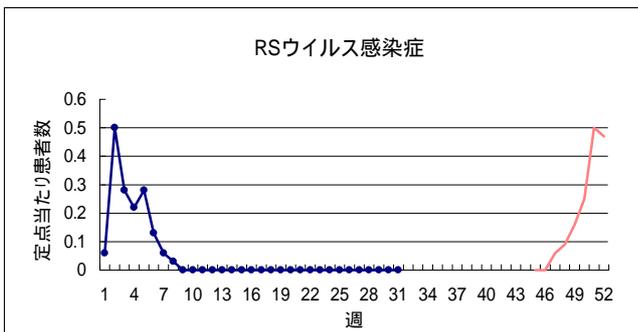
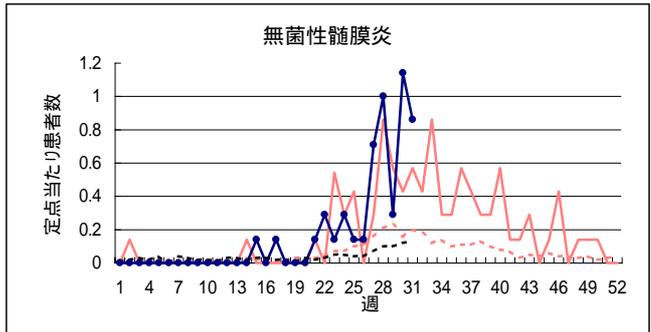
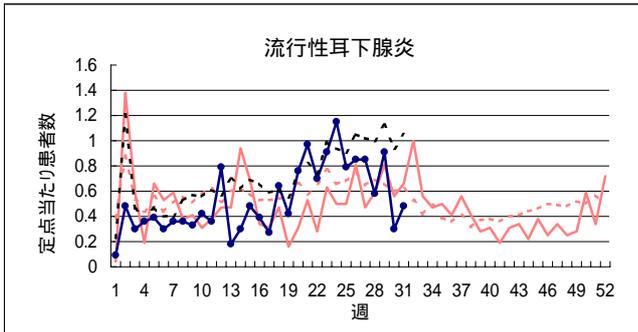
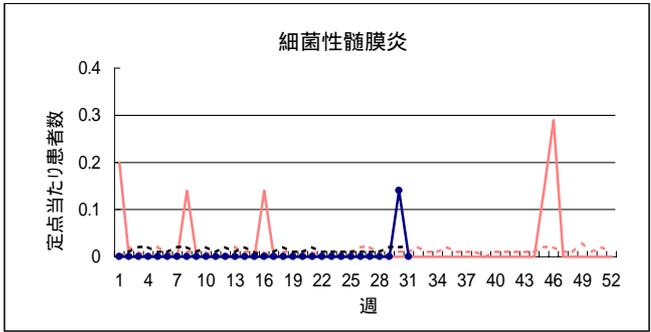
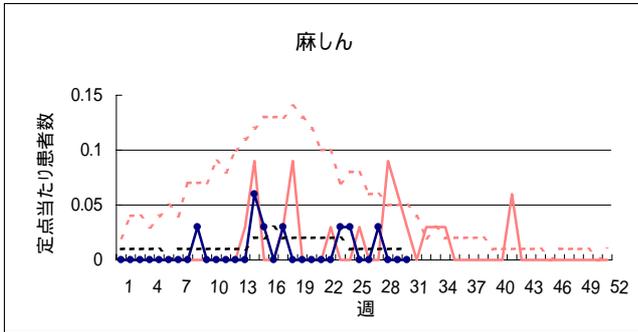


疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第31週、H15.12.29～H16.8.1)



疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第31週、H15.12.29～H16.8.1)

H15 〔 滋賀 ———— 全国 〕
 H16 〔 滋賀 ●——● 全国 〕

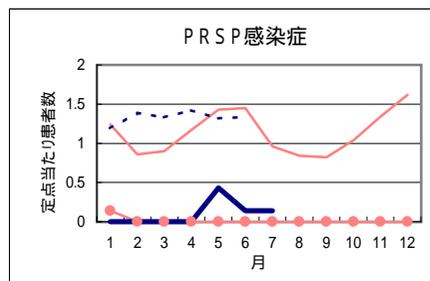
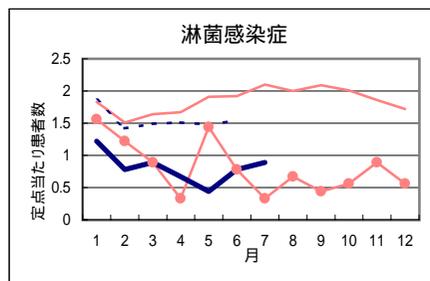
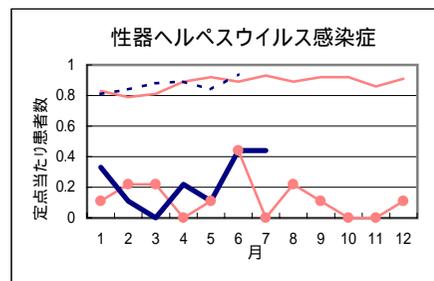
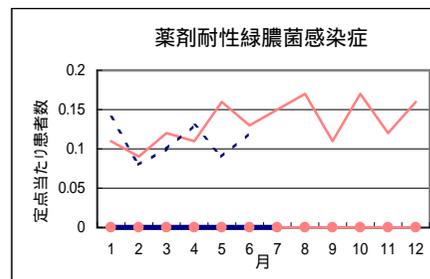
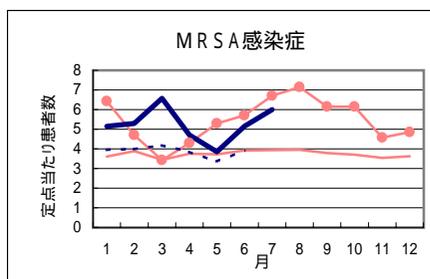
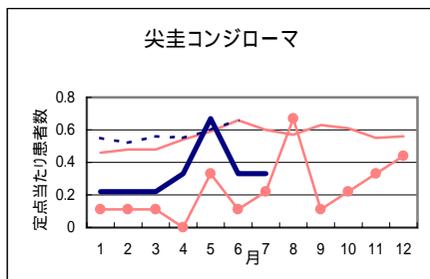
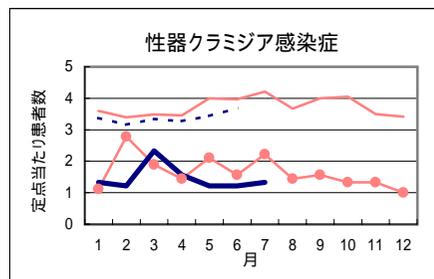


性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(滋賀県)

7月報 (集計期間:平成16年1月~7月)

戻る

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
性器クラミジア感染症	罹患数	12	11	21	14	11	11	12						92
	定点当たり	1.33	1.22	2.33	1.56	1.22	1.22	1.33						1.46
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	3	1	0	2	1	4	4						15
	定点当たり	0.33	0.11	0	0.22	0.11	0.44	0.44						0.24
尖圭コンジローマ	罹患数	2	2	2	3	6	3	3						21
	定点当たり	0.22	0.22	0.22	0.33	0.67	0.33	0.33						0.33
淋菌感染症	罹患数	11	7	8	6	4	7	8						51
	定点当たり	1.22	0.78	0.89	0.67	0.44	0.78	0.89						0.81
MRSA感染症	罹患数	36	37	46	33	27	36	42						257
	定点当たり	5.14	5.29	6.57	4.71	3.86	5.14	6						5.24
PRSP感染症	罹患数	0	0	0	0	3	1	1						5
	定点当たり	0	0	0	0	0.43	0.14	0.14						0.10
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0	0	0	0	0	0	0						0
	定点当たり	0	0	0	0	0	0	0						0



H15 { 滋賀 ●●●●●
 { 全国 ————
 H16 { 滋賀 ————
 { 全国 ●●●●●

MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
 PRSP:ペニシリン耐性肺炎球菌